

平成 28 年度 第 5 回臨床腫瘍セミナー

日時：平成 28 年 9 月 20 日（火）18：15～19：15※前回と時間が異なります。

場所：福島県立医科大学 11 号館 第 2 臨床講義室

参加無料
事前申込み不要

「遺伝医療と家族」

～オバマ大統領もアンジェリーナ・ジョリーさんも何をチェンジした？～

講師

公益財団法人星総合病院 認定遺伝カウンセラー

福島県立医科大学附属病院 遺伝診療部 非常勤認定遺伝カウンセラー兼任

赤間 孝典 先生

プロフィール

宮城県生まれ。看護学生時代に遺伝カウンセラーに興味を持ち、信州大学医学部大学院（同附属病院遺伝子診療部）で遺伝を学ぶ。看護師としてがんをはじめとする様々な臨床現場を経験し、現在は星総合病院で臨床腫瘍遺伝の実業務を担当する認定遺伝カウンセラー。福島県立医科大学附属病院遺伝診療部非常勤認定遺伝カウンセラーとして働く。当事者会に興味を持ち 2015 年にジェネティックハンドプロジェクトを立ち上げ、家族性腫瘍当事者会への社会的支援も行っている。

講演要旨

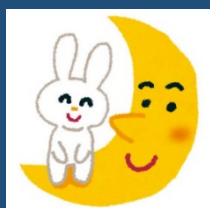
近年、個人の遺伝子を調べて個人に合う治療選択や効果の高い薬を提供するなどのゲノム医療の時代になってきた。2015 年米国ではオバマ大統領がこのゲノム医療を「Precision medicine（プレシジョン メディシン）」とよび、たくさんの資金を投じて推進している。今年日本でも第 3 期がん対策推進基本計画の検討の中で、がんゲノム医療が盛り込まれた。一方、2013 年と 2015 年にハリウッドスターで映画監督でもあるアンジェリーナ・ジョリー・ピットさんが手記を公表し、遺伝医療を実際に受けた経験者としてのメッセージを世界に向けて発信し日本でも話題となった。本セミナーでは「知らないことからくる拒否感・違和感」を解消するため、今知っておきたい遺伝を分かりやすく解説する。

次回セミナー予定

日時：平成 28 年 10 月 18 日（火）18：00～19：00

場所：福島県立医科大学 11 号館 第 2 臨床講義室

- ◆がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっています。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目（規定の 8）に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。



お問い合わせ：福島県立医科大学教育研修支援課
がんプロフェッショナル養成支援室

TEL：024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp